

令和4（2022）年度

# 事業報告書

社会福祉法人 岡山福祉会

## 目次

- I 2022年 事業報告
- II 事業経営
  - 1. 教育保育施設の経営
  - 2. 高齢者介護施設の経営
  - 3. 公益事業の経営
  - 4. 収益事業の経営
  - 6. 社会貢献事業
  - 7. 人材育成事業
- III 職員福利厚生制度
- IV 理事会及び評議員会

## I 2022年度（令和4年度） 事業報告

2022年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大から3年が経過し、ようやくコロナウイルス発生前の状況を取り戻しつつ、経済活動も正常化に向かっていると感じられるようになりました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響は、広範かつ分野横断的に多大なものとなったと言え、その影響は、今後数年間に渡り社会経済情勢に続くものと思われま

す。当法人は、高齢者介護事業、乳幼児の保育教育事業が主な事業です。高齢者介護事業では、ショートステイ zutto・sott ずっと・そっとで、新型コロナウイルスの発症者が出て、利用者

者と職員合わせて30名に及ぶ感染者のクラスターが発生しました。クラスターの発生のため、令和4年7月下旬から8月25日まで、ショートステイでは、保健所の指示により新規利用者を停止する事態となり、感染された利用者は当ショートステイでの施設内療養を余儀なくされました。

また、デイサービスセンター zutto・sott ずっと・そっとでは、この事態を受け、利用者の施設利用ひかえが多数発生し、利用者数は通常の半分以下に落ち込みました。近隣の高齢者介護施設も同じような施設内の感染状況により、事業の廃止をする介護事業者が多数発生しました。

こうした事態を受け、地域の高齢者介護ニーズに答え続けるために、当法人の高齢者介護事業の存続を第一に考え、理事会の承認、及び、認可権限者の新潟市からの承認手続きを経て令和5年3月31日をもって、ショートステイ zutto・sott ずっと・そっとの短期入所生活介護事業を廃止いたしました。今後は、デイサービスセンター zutto・sott ずっと・そっとで、新型コロナウイルス拡大により減少した利用者を、当施設に呼び戻すべく機能訓練のニーズに答える施設づくりに取り組み、事業の安定化に職員一同努めて参ります。

生活介護支援施設であるケアプラン zutto・sott ずっと・そっとでは、3名の介護支援専門員を擁し、約100名の高齢者の介護支援を行っています。運営面では収支赤字が続いていますが、地域の高齢者介護ニーズに対して、社会福祉法人としての責務から継続して事業を進めて参ります。

収益事業の喫茶店事業は、当法人の介護施設の利用者、教育保育施設の利用者、また、地域と当法人施設利用者とのコミュニケーションの場として開設しています。新型コロナウイルス拡大の前は、多くの地域の高齢者介護施設からも利用者がお出かけとして、利用していただき、公益的な社会貢献活動につながりました。しかしながら、新型コロナウイルスの影響を受け、利用者の減少と施設の維持管理経費を検討し、令和5年4月1日からは毎週土曜日のみの営業とし、6月末をもって一般客を入れての営業を終了する予定です。その後は、当法人施設の高齢者介護施設、教育保育施設、地域子育て支援センター利用者のための、運営に切り替える予定です。

当法人の教育保育施設である認可保育所 岡山乳児園、幼保連携型認定こども園 岡山

幼保連携型認定こども園では、令和4年度において安定した経営を維持するため、4月の新入園児確保、5月以降の年度途中入園児の積極的な受け入れに努力しました。全国的な少子化や新型コロナウイルス感染症の影響による出生数の大幅な減少により、新潟市でも0歳児の入園児童が大幅に減少しています。近隣の保育施設で新年度の入園児童数が大きく落ち込んだ施設が多数見られている状況です。保護者や子どもたちから選ばれる教育保育施設づくりのため、施設整備事業として3歳未満児が安心して水遊びができる、水遊び広場を造成しました。食育の面においては、安全安心な無添加、無農薬食材にこだわった給食提供に取り組みました。教育保育の質の向上の取り組みでは、幼児教育レベル向上のため令和4年度もソニー教育財団主催「ソニー幼児教育支援プログラム」論文に岡山幼保連携型認定こども園で応募し、命の大切さをテーマとした論文で全国49園の奨励園を受賞することができました。岡山幼保連携型認定こども園は、これで3年連続の受賞となりました。保護者へ当法人の教育保育施設の幼児教育の客観的なレベルを知っていただくとともに、保育職員の資質向上と幼児教育に対する意欲の醸成を進めて行きたいと思えます。

令和4年度の法人各施設の業績について、事業活動計算の決算状況をご説明いたします。法人全体の2022年度のサービス活動の収益合計は、580,861千円。前年度比34,694千円の増益費用合計は、578,012千円、前年度比28,880千円の増額。増額差額では、10,849千円、前年度比5,814千円となりました。サービス活動外増減の部では、経常増減差額13,406千円、前年度比6,395千円となりました。特別増減の部では、収益では、環境省の省エネ補助金収入10,000千円等、法人拠点間の繰入繰払等により、増減差額-9千円、前年度比6,237千円のプラス。以上の結果当期活動増減差額13,397千円、前年度比12,632千円で、当期活動は黒字額を確保できました。高齢者介護施設での新型コロナウイルス感染症クラスター発生の要因、影響によりショートステイ zutto・sott ずっと・そっと、デイサービスセンター zutto・sott ずっと・そっとで、業績面で多大な損失を被りましたが、教育保育事業部門の岡山乳児園、岡山幼保連携型認定こども園の収益が前年度から大幅に改善したことが、功を奏し法人全体での黒字額計上に繋がりました。

法人各施設の業績について、デイサービスセンター zutto・sott ずっと・そっとでは、ショートステイの新型コロナウイルス感染症の発生の影響を最も受け、利用者の施設利用控えにより、収益が前年度比、6,1232千円の減少となりました。しかしながら、職員をショートステイの運営維持のため、投入したことなどにより人件費は前年度比6,318千円増加、結果2022年度のサービス活動の収益合計は、90,132千円。前年度比6,132千円の減益、費用合計は、105,457千円、前年度比4,762千円の増額。増額差額では、-15,325千円、前年度比-10,886千円の前年度比から大幅な減益の赤字決算となりました。デイサービスセンターの収益改善のためには、高齢者の介護施設サービスの主なニーズである、在宅での自立のための機能訓練サービスの提供がポイントと考えています。そこで、意欲ある介護人材確保として、令和4年

5月の当法人としては、初めて作業療法士1名を採用し、職員体制を整え利用者のニーズに即した機能訓練サービスを提供できる施設づくりを通して、新規利用客の獲得並びに、稼働率の向上に取り組み、収益の改善に努力したいと考えています。

ショートステイ zutto・sott ずっと・そっとでは、新型コロナウイルス感染症の発生の影響を受け、1ヶ月に渡る新規利用者の受け入れ停止などにより、2022年度のサービス活動の収益合計は、73,379千円。前年度比7,115千円の減益、費用合計は、81,348千円、前年度比3,778千円の減少。増額差額では、-7,969千円、前年度比-3,337千円の前年度比から大幅な減益の赤字決算となりました。ショートステイの利用者収容人数は20名の小規模であり、かつ、365日24時間運営のため職員のシフト体制を維持するためには、更に人材確保や賃金の引き上げが必要であり、現状の業績推移から、令和5年3月31日をもって、事業を廃止し、通所介護施設のデイサービスセンターの経営に経営資源を集中し、地域のために高齢者介護事業の継続を図っていく所存です。

ケアプラン zutto・sott ずっと・そっとでは、2022年度のサービス活動の収益合計は、18,060千円。前年度比67千円の減益、費用合計は、22,313千円、前年度比399千円の減少。増額差額では、-4,252千円、前年度比467円の改善。前年度比から収益は横ばいで、人件費は微増となり、減益の赤字決算となりました。

ケアプランでは、増益のためには、ケアマネージャー1人当たりのケアプランを受託する利用者を増やすことが必要です。そのために、令和4年度では業務効率化のため、事務のIT投資を実施して、リモートワーク等の業務改善を進めました。令和5年度にはその効果から赤字幅の削減に取り組みたいと考えています。

収益事業の喫茶店事業について、2022年度のサービス活動の収益合計は、1,679千円。前年度比105千円の減益、費用合計は、3,983千円、前年度比378千円の増加。増額差額では、-2,304千円、前年度比484円の赤字拡大。前年度比から収益は横ばいで、経費は増加となり、減益の赤字決算となりました。新型コロナウイルス感染拡大前は、地域の高齢者介護施設の方々の利用があり、また、ショートステイやデイサービスセンターの利用者の来店もありました。

しかしながら、現在は近隣の介護施設の利用者の来店は全くなく、また、ショートステイの事業を廃止したこともあり、令和5年4月以降は、毎週土曜日1日みの開店にしましたが、来店客の殆どは、当法人施設と関係のない利用客となっています。喫茶店事業の目的である、当法人の高齢者介護事業所の利用者や地域子育て支援センター利用者が地域との関係づくりを進めるとの理念を推進することは難しいとの判断から、令和5年6月末をもって、一般客を入れての喫茶店事業は終了し、今後は、当法人施設の利用者のための施設として利用していく予定です。

当法人の乳幼児の教育保育事業につきまして、認可保育所 岡山乳児園は、2022年度のサービス活動の収益合計は、208,131千円。前年度比29,054千円の大幅増益、費用合計は、173,938千円、前年度比16,434千円の増額。増額差額では、34,193千円、前年度比12,620千円の前年度比から大幅な増益の決算となりました。当期活動増減差額は、13,490千円で前年度比8,710千円の増益となりました。大幅増益の主な要因は、4月の新年度入園児の募集のための

園舎見学会に力を注ぎ、また、年度途中の園児の入園を積極的に進めたことが功を奏し、増益に繋がったものと考えています。令和5年度については、全国の出生者が初めて80万人を下回り、77万人まで新生児の出生者が減少していることが、地方にも大きく影響しています。今後は、入園児童の確保が経営上の大きな課題となります。保育環境の整備に投資するとともに、保護者のニーズに沿ったサービス提供、また、保育の質の向上のため、高い専門能力と意欲を持った保育士確保のため、保育士の処遇や賃金の引き上げを進めて、保育事業の安定化を図って参ります。

幼保連携型認定こども園 岡山幼保連携型認定こども園は、2022年度のサービス活動の収益合計は、189,478千円。前年度比18,916千円の大幅増益、費用合計は、179,712千円、前年度比11,431千円の増額。増額差額では、9,765千円、前年度比7,485千円の前年度比から増益の決算となりました。当期活動増減差額は、5,815千円で前年度比5,630千円の増益となりました。大幅増益の主な要因は、4月の新年度入園児の募集のための園舎見学会に力を注ぎ、また、年度途中の園児の入園を積極的に進めたことが功を奏し、増益に繋がったものと考えています。令和5年度については、ショートステイの事業廃止により空いた、平成30年4月に新築建物を、岡山幼保連携型認定こども園の3歳未満児専用の保育施設として改修する予定です。岡山こども園の在園児199名のうち、3歳以上児が約175名であることから、園児1人当たり保育委託単価が低く、岡山乳児園に比べて収益性の低いことが経営上の課題です。岡山こども園の事業効率を高めるためには、3歳未満児の比率を上げることが必要です。そのため、ショートステイの空き施設を転用することにより、保育環境を確保し、積極的に3歳未満児の入園を受け入れ、経営上の大きな課題である児童の確保の施策を推進して参ります。

施設の利用者ならびにご家族の皆様をはじめ、関係者、地域の皆様、また、法人役員、評議員の皆様から様々なご支援を賜りましたことに心より御礼申し上げます。

社会福祉法人 岡山福祉会  
理事長 齊藤勝栄

令和4（2022）年度 施設利用状況報告

2023年3月31日現在

部門名	種別	施設名	定員	年間利用者数
社会福祉事業	認可保育所	岡山乳児園	75名	別表
	認定こども園	岡山幼保連携型認定こども園	154名	別表
		地域子育て支援センターMere	—	
	老人デイサービスセンター	デイサービスセンター-zutto・sotto ずっと・そっと	41名	別表
	短期入所生活介護施設	ショートステイ zutto・sotto ずっと・そっと	20名	
公益事業	居宅介護支援事業所	ケアプラン zutto・sotto ずっと・そっと	—	
収益事業	喫茶店	甘味処一茎草庵	—	

【 岡山幼保連携型認定こども園 】

施設名		岡山幼保連携型認定こども園												令和4年度 在園児数 実績表		令和5年5月18日 作成	
		実績												平均利用子ども数			
標準・短時間区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
0歳児	標準時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0		
	短時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0		
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1歳児	標準時間	11	10	10	10	11	11	11	11	11	11	11	11	10.8	11		
	短時間	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1.1	1		
	小計	12	12	11	11	12	12	12	12	12	12	12	12	11.8	12		
	増減		-1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0			
2歳児	標準時間	9	9	9	8	9	9	9	9	8	8	8	8	8.6	9		
	短時間	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	3.3	3		
	小計	12	12	12	11	12	12	12	12	12	12	12	12	11.9	12		
	増減		0	0	-1	1	0	0	0	0	0	0	0	0			
3歳児	標準時間	43	42	41	40	39	39	39	41	42	42	42	42	41.0	41		
	短時間	短時間	12	13	14	14	14	14	14	12	11	11	11	11	12.6	13	
		教育認定	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6.8	7	
	小計	18	19	20	21	21	21	21	19	18	18	18	18	19.3	19		
	小計	61	61	61	61	60	60	60	60	60	60	60	60	60.3	60		
増減		0	0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	-1.0				
4歳児	標準時間	44	45	46	46	45	46	46	47	46	46	46	46	45.8	46		
	短時間	短時間	10	9	8	7	8	7	7	6	7	7	7	7	7.5	8	
		教育認定	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5.0	5	
	小計	15	14	13	12	13	12	12	11	12	12	12	12	12.5	13		
	小計	59	59	59	58	58	58	58	58	58	58	58	58	58.3	58		
増減		0	0	-1	0	0	0	0	0	0	0	0	-1.0				
5歳児	標準時間	42	40	40	40	40	41	41	43	44	44	44	44	41.9	42		
	短時間	短時間	8	10	10	11	11	10	10	8	7	7	7	7	8.8	9	
		教育認定	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6.3	6	
	小計	15	17	17	17	17	16	16	14	13	13	13	13	15.1	15		
	小計	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57.0	57		
増減		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0				
合計	標準時間	149	146	146	144	144	146	146	151	151	151	151	151	148.0	148		
	短時間	短時間	34	37	36	36	37	35	35	30	30	30	30	30	33.3	33	
		教育認定	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18.0	18	
	小計	52	55	54	54	55	53	53	48	48	48	48	48	51.3	51		
	合計	201	201	200	198	199	199	199	199	199	199	199	199	199.3	199		
増減		0	-1	-2	1	0	0	0	0	0	0	0	-2	-2			

【 岡山乳児園 】

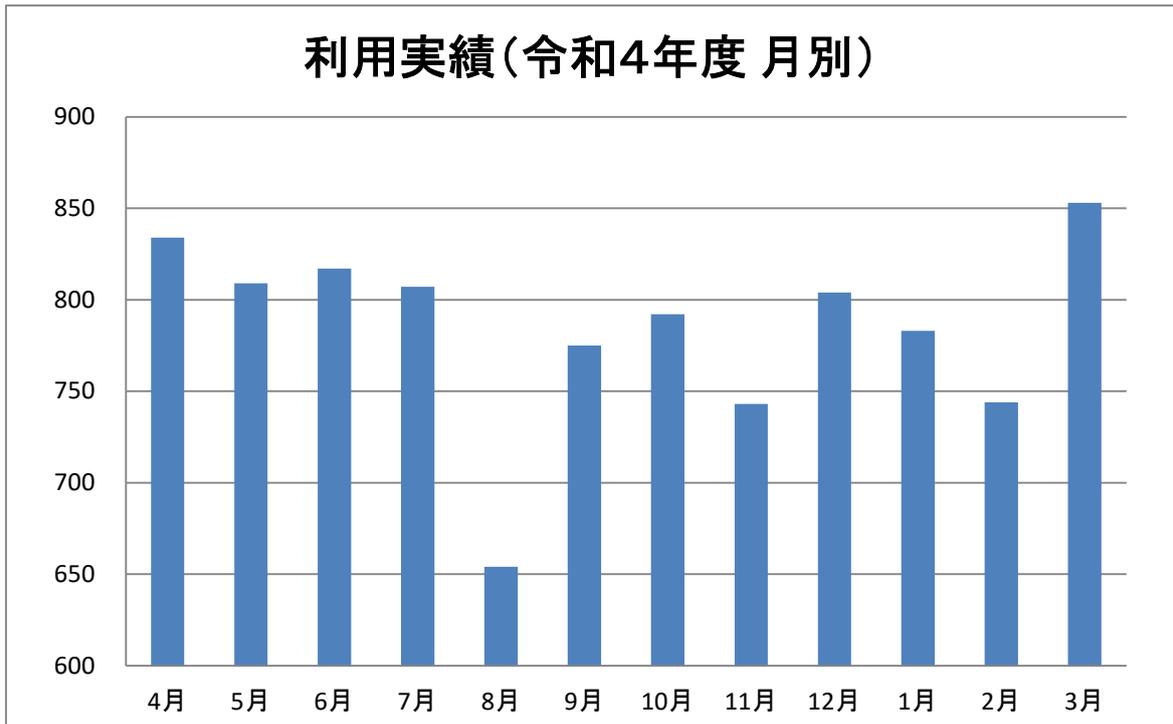
施設名		令和4年度 園児数 実績													令和5年5月18日 作成	
標準・短時間区分	標準時間	実績												年間 累計	平均利用子ども数	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
0歳児	標準時間	7	7	8	9	10	14	21	23	26	26	28	28	207	17.3	17
	短時間	3	3	3	5	3	3	4	5	5	4	4	4	46	3.8	4
	小計	10	10	11	14	13	17	25	28	31	30	32	32	253	21.1	21
	増減数		0	1	3	-1	4	8	3	3	-1	2	0	22	1.8	
1歳児	標準時間	39	37	41	43	42	43	42	41	41	41	41	41	492	41.0	41
	短時間	4	6	5	4	3	3	4	5	5	5	5	5	54	4.5	5
	小計	43	43	46	47	45	46	46	46	46	46	46	46	546	45.5	46
	増減数		0	3	1	-2	1	0	0	0	0	0	0		0.0	0
2歳児	標準時間	31	30	29	30	31	30	30	31	32	32	32	32	370	30.8	31
	短時間	10	11	12	12	10	10	11	10	9	8	8	8	119	9.9	10
	小計	41	41	41	42	41	40	41	41	41	40	40	40	489	40.8	41
	増減数		0	0	1	-1	-1	1	0	0	-1	0	0	-1	-0.1	0
合計	標準時間	77	74	78	82	83	87	93	95	99	99	101	101	1,069	89.1	89
	短時間	17	20	20	21	16	16	19	20	19	17	17	17	219	18.3	18
	合計	94	94	98	103	99	103	112	115	118	116	118	118	1,288	107.3	107
	増減数		0	4	5	-4	4	9	3	3	-2	2	0	24		

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計		
合計	標準時間	77	74	78	82	83	87	93	95	99	99	101	101	1,069	89.08	89
	短時間	17	20	20	21	18	17	19	20	17	17	17	17	220	18.33	18
	合計	94	94	98	103	101	104	112	115	116	116	118	118	1,289	107.4	107

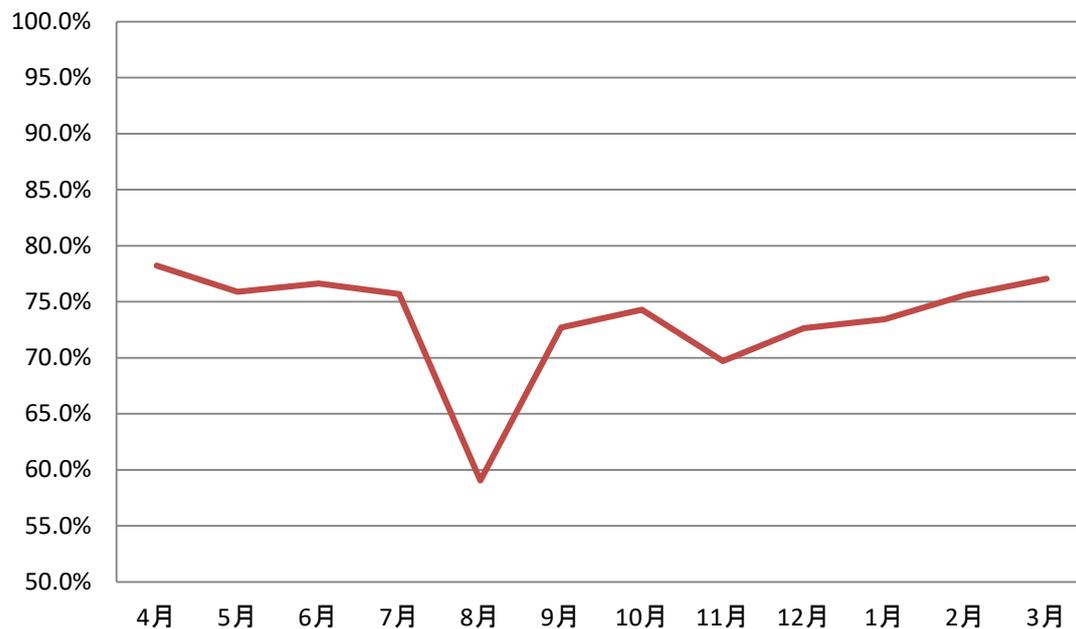
【デイサービスセンター zutto・sotto ずっと・そっと】

職員配置根拠		キャンセル実績								利用実績													
利用定員	41名	目標稼働率	85.0%																				
日別利用実績				キャンセル内訳				利用 キャンセル率	稼働率	介護度別利用実績								利用実績 累計	月累計 稼働率	目標稼働率	対目標		
月	営業日数	利用予定	利用実績	私用	入院	ショート利用	計			要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2							
4月	26日	985	834	65	41	63	169	17.2%	78.2%	296	225	163	45	40	13	46	834	78.2%	906	-72			
5月	26日	973	809	193	780	70	1,043	107.2%	75.9%	271	208	961	64	30	19	49	1,643	77.1%	1,812	-169			
6月	26日	946	817	187	759	57	1,003	106.0%	76.6%	284	226	169	61	18	18	46	2,460	76.9%	2,718	-258			
7月	26日	953	807	189	764	62	1,015	106.5%	75.7%	274	220	187	49	19	13	46	3,267	76.6%	3,624	-357			
8月	27日	991	654	196	795	213	1,204	121.5%	59.1%	221	194	135	39	35	10	28	3,921	73.0%	4,565	-644			
9月	26日	918	775	182	736	64	982	107.0%	72.7%	201	233	146	39	28	17	45	4,696	73.0%	5,471	-775			
10月	26日	937	792	184	753	41	978	104.4%	74.3%	243	242	148	50	26	15	56	5,488	73.1%	6,378	-890			
11月	26日	900	743	179	721	73	973	108.1%	69.7%	257	216	137	47	29	14	33	6,231	72.7%	7,284	-1,053			
12月	27日	931	804	185	746	57	988	106.1%	72.6%	269	210	160	61	29	13	45	7,035	72.7%	8,225	-1,190			
1月	26日	915	783	181	734	89	1,004	109.7%	73.5%	250	225	150	58	39	7	55	7,818	72.8%	9,131	-1,313			
2月	24日	820	744	162	658	35	855	104.3%	75.6%	221	183	127	45	43	5	60	8,562	73.0%	9,967	-1,405			
3月	27日	965	853	192	773	48	1,013	105.0%	77.1%	210	215	113	39	52	7	70	9,415	73.4%	10,908	-1,493			
計	313	11,234	9,415	2,096	8,259	872	11,227	99.9%	73.4%	2,997	2,597	2,596	597	388	151	579	9,415	73.4%	10,908	-1,493			

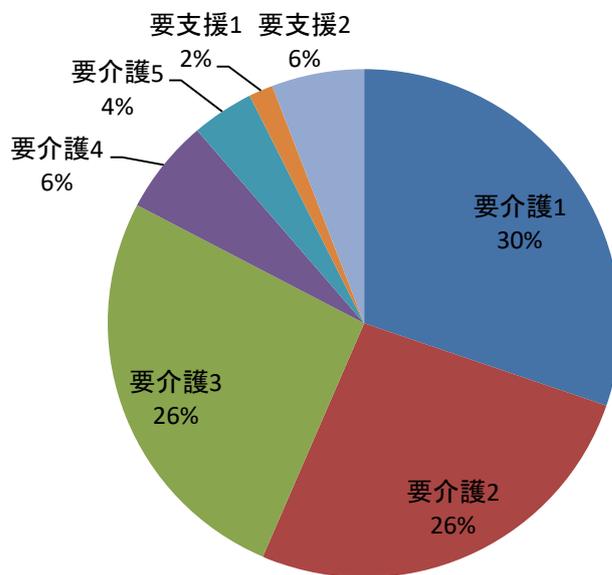
利用実績(令和4年度 月別)



### 稼働率(令和4年度 月別)

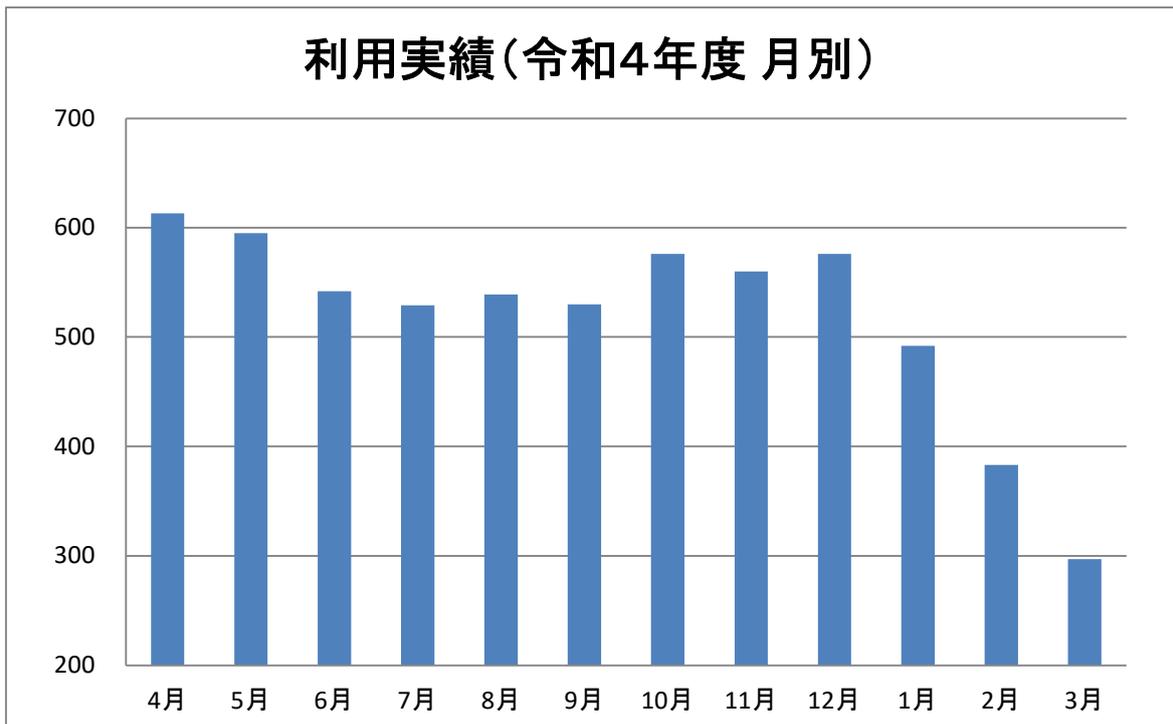


### 介護度別利用実績(令和4年度)

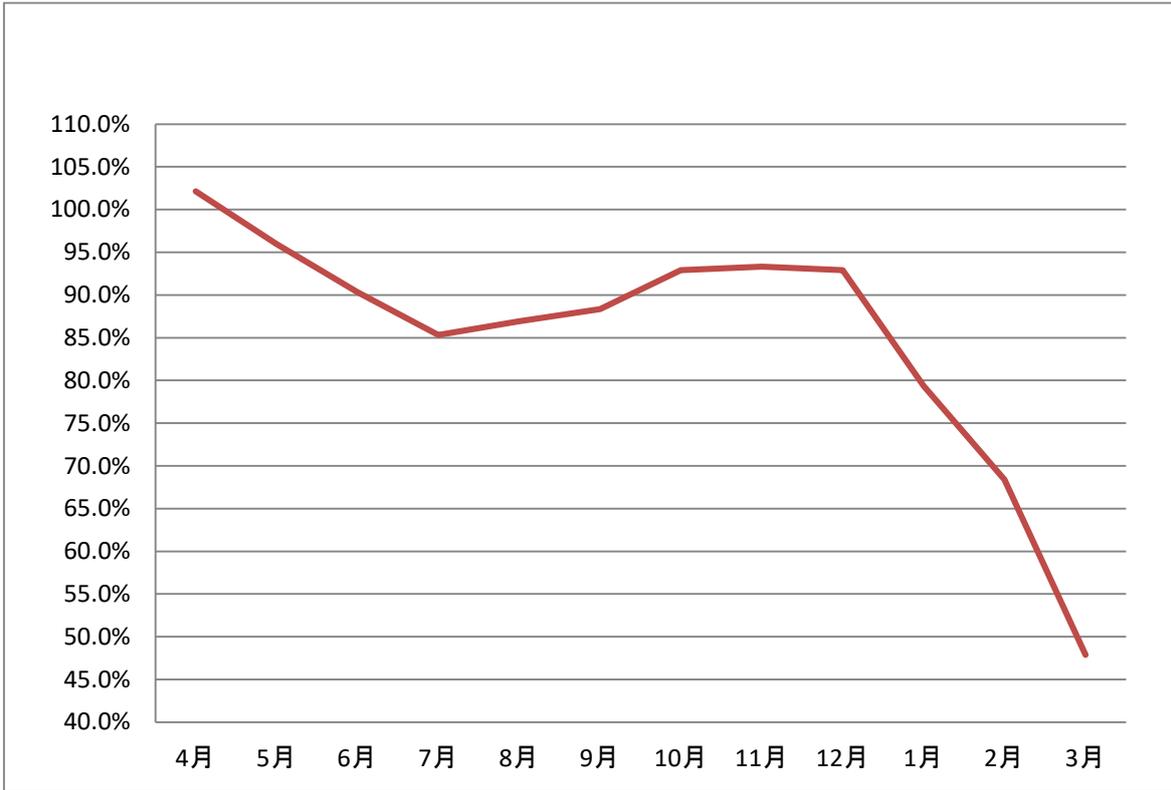


【 ショートステイ zutto・sotto ずっと・そっと 】

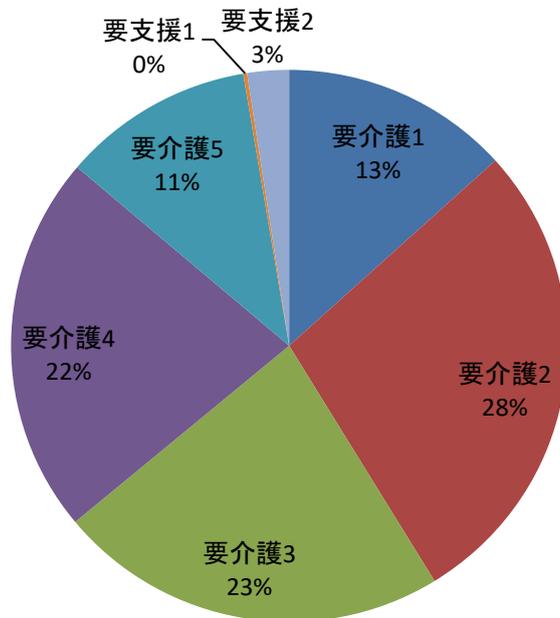
利用定員	20名		目標稼働率	95.0%													
月別利用実績				稼働率	介護度別利用実績								利用実績	月累計	目標稼働率	対目標	
月	営業日数	利用予定	利用実績		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	要支援1	要支援2	累計	稼働率	利用者数	利用者数		
4月	30日	635	613	102.2%	68	163	162	161	38	4	9	613	102.2%	570	43		
5月	31日	649	595	96.0%	56	173	149	157	48	0	9	1,208	99.0%	1,159	49		
6月	30日	564	542	90.3%	65	177	106	129	53	0	12	1,750	96.2%	1,729	21		
7月	31日	540	529	85.3%	74	164	98	129	55	0	9	2,279	93.4%	2,318	-39		
8月	31日	539	539	86.9%	70	132	154	111	71	0	3	2,818	92.1%	2,907	-89		
9月	30日	530	530	88.3%	64	143	111	140	43	7	21	3,348	91.5%	3,477	-129		
10月	31日	598	576	92.9%	74	176	126	148	49	0	11	3,924	91.7%	4,066	-142		
11月	30日	564	560	93.3%	80	155	130	102	77	0	11	4,484	91.9%	4,636	-152		
12月	31日	586	576	92.9%	91	138	137	114	87	0	12	5,060	92.0%	5,225	-165		
1月	31日	492	492	79.4%	75	146	110	58	86	3	14	5,552	90.7%	5,814	-262		
2月	28日	383	383	68.4%	75	101	70	63	54	0	20	5,935	88.8%	6,346	-411		
3月	31日	291	297	47.9%	35	70	61	70	34	0	19	6,232	85.4%	6,935	-703		
計	365	6,371	6,232	85.4%	827	1,738	1,414	1,382	695	14	150	6,232	85.4%	6,935	(703)		



### 令和4年度 稼働率



### 介護度別利用実績(令和4年度)



【 ケアプラン zutto・sotto ずっと・そっと 】

件 数						収 入						
	要支援	介1~2	介3~5	件数計	認定調査	要支援	介1~2	介3~5	特定加算Ⅲ	初回加算他	認定調査	合 計
実 績	556	663	328	1,547	89	2,239,708	7,220,781	4,639,724	3,125,614	161,318	438,770	17,825,915
前年実績	472	604	322	1,398	51	1,869,120	6,517,764	4,513,796	2,836,338	241,977	251,430	16,230,425
前年比	84	59	6	149	38	370,588	703,017	125,928	289,276	▲ 80,659	187,340	1,595,490
前年比率	117.8%	109.8%	101.9%	110.7%	174.5%	119.8%	110.8%	102.8%	110.2%	66.7%	174.5%	109.8%

介護度別 件 数	事業対象	62
	要支援1	143
	要支援2	351
	要介護1	429
	要介護2	234
	要介護3	155
	要介護4	143
	要介護5	30
	合 計	1,547

【地域子育て支援センターmere】

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数		21	18	22	23	21	9
利用人数	子ども	106	105	161	121	83	65
	保護者	106	105	161	121	83	65
月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数		20	20	20	13		18
利用人数	子ども	115	114	161	81		136
	保護者	110	111	147	78		128
				計	開所日数		205 日
			利用人数		子ども	1248 名	
					保護者	1215 名	

## II 事業経営

### 1, 認可保育所の経営

施設名 岡山乳児園 定員 75名

#### 【在園児数実績】

◆ 令和5年3月31日 在園児予定数 … 118名

0歳児…32名 1歳児…46名 2歳児…40名 3歳児…0名 4歳児…0名 5歳児…0名

#### 【重点項目】

##### ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・子どもの人権や主体性を尊重した質の高い保育に取り組むことが出来ました。
- ・保育の理念をもとに、保育所保育指針に沿った保育目標をたて、その達成に努めました。
- ・保育園の安全対策について、特に感染症流行を受けて感染予防、感染拡大防止体制の整備の見直しを行い、園児のの安心、安全に努めました。

##### ◆ 地域社会への取組み

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、臨時休園や登園自粛の期間またそれ以降も閉塞感が世の中全体に感じられました。その中で虐待防止や育児困難家庭・要配慮児への対応に係る機関と連携を取りながら努めました。
- ・今年度も実施した緊急一時預かり事業利用は、感染症流行の影響は多少ありましたが、好評を得ています

##### ◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・保育士の確保につとめ、派遣保育士なども活用し、保育人材の充実により保育の質を高めるよう推進いたしました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で、外部研修やセミナー参加ができませんでしたが、倫理教育、研修の充実を図り、多様なサービスと質の高い保育を提供できる人材の育成に取り組みました。
- ・パワハラ、セクハラ、いじめなどの発生防止に最大限努力し、安心して働ける職場づくりを進めました。

##### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・園児の年度途中入所を積極的に進め、安定した園児数の確保を進めました。
- ・安定した運営に向けて、職員の効率的な業務の維持と適切な職員配置を行いました。
- ・経費の見直し、経費の節減・節約を心掛け無駄な経費削減に努めました。

## 2, 幼保連携型認定こども園の経営

施設名 岡山幼保連携型認定こども園 定員 154名

### 【在園児実績】

◆ 令和5年3月31日 在園児予定数 … 199名

0歳児…0名 1歳児…12名 2歳児…12名 3歳児…60名 4歳児…58名 5歳児…57名

### 【重点項目】 ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・子どもの人権や主体性を尊重し、専門知識を活かした保育を展開し、子どもの生きぬく力を育てるため、体育あそび、リズム運動、チャアダンス、リトミックなどの運動機能成長の取り組み、ピアノ、英語あそびなどの情操教育に取り組みました。
- ・幼児教育のより一層の充実に努め、特に、幼児の非認知能力を育むため、ソニー教育財団の論文募集に積極的に取り組み、施設の教育スキルの向上を推進いたしました。
- ・遊びの中での育ちあいを大切に子どもたちが日々感動したり、驚きや発見に出会えるよう、保育内容の充実・園庭やビオトープ、図書館の建設など保育環境の充実に努めました。
- ・利用者の安心・安全を守るために非常災害に対する実効性のある消防訓練、非難訓練の実施を行いました。
- ・施設設備の老朽化に伴い、随時、改修等工事を行い、子どもの安心・安全を確保し快適に過ごせるよう設備の改修を実施いたしました。

### ◆ 地域社会への取り組み

- ・地域子育て支援の拠点として、感染防止を行いながら育児相談や育児講座等を実施したり、オンラインを活用して育児情報を発信いたしました。
- ・延長保育事業、緊急一時預かり事業を実施し、地域子育て支援の拠点として、地域の様々な組織との連携・協働を図りながら、子育て支援の取り組みを実施いたしました。
- ・併設している地域子育て支援センターMereを、地域子育て支援の拠点として、様々なイベントを実施したり、リモートでの音楽遊び、手遊びを実施し、新型コロナウイルス感染症の拡大の中においても、子育て支援拠点としての役割を果たすようつとめました。
- ・保育の専門性を活かし、保護者の気持ちを受け止めながら相談、サポートを行い保護者の就労を支援いたしました。

### ◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・保育士確保につとめ、保育人材の充実により保育の質を高めるよう推進いたしました。
- ・教育保育指導計画に基づき、園児の倫理教育、科学する心を育み、また、認知能力と併せて非認知能力の向上のための取り組みを実施いたしました。
- ・職員がお互いを認め合える、安心・安全で働きやすい職場を目指し、職員の定着・仕事のやりがいに繋げるため、時間外残業の削減や積極的な有給休暇の取得の奨励を行いました。
- ・パワハラ、セクハラ、いじめなどの発生防止に最大限努力し、安心して働ける職場づくりを進めました。

### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取り組み

- ・園児の年度途中入所を積極的に進め、安定した園児数を確保し、収益向上を目指しました。
- ・経費の見直し、節減・節約を心掛け無駄な経費削減に努めました。

## 2.高齢者介護施設の経営

老人デイサービスセンター、短期入所生活介護施設、居宅介護支援事業所を経営いたしました。

### ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・利用者の人権に配慮しながら、その有する能力に応じた、自己決定に基づく日常生活を営むことが出来るように介護・支援しました。
- ・利用者の生活環境改善のため、物品の購入や修繕を行い快適な生活空間づくりに努めました。特に新型コロナウイルス感染症予防に関する物品の購入に注力しました。
- ・リスクマネジメントの観点から利用者の安心・安全を守るためにも、防災マニュアル、災害時におけるBCP（事業継続計画）の随時見直しを行い防災訓練や地域防災に活かしました。特に新型コロナウイルス感染症の防止、発生時の対応を策定いたしました。

### ◆ 地域社会への取組み

- ・各施設が関係機関と協力しながら、介護が必要となっても地域で暮らし続けられるよう介護・医療・福祉を一体で提供することにより、地域の方の安心感につながるような拠点施設としての役割を果たすべく努めましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染状況により、十分な取組みが困難でした。次年度は新型コロナウイルス感染症の状況を確認しながら、地域社会への取組みを実施します。
- ・喫茶店事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大以後、お出かけの機会が激減した地域の高齢者のために、地域の高齢者介護施設に情報発信し、喫茶店を利用したお出かけの機会づくりに取り組みました。

### ◆ 福祉人材の育成と職場環境の整備

- ・新規職員確保のため、新型コロナウイルス感染症の予防に努めつつ、実習生を出来る限り受け入れました。施設見学についても積極的に受け入れ、丁寧に対応することで就職へ繋がるよう働きかけました。
- ・外国人職員について、ベトナム人留学生2名の修学支援を実施しました。
- ・コロナ禍において安心して働けるよう、感染症予防用備品の設置等の対策を実施しました。

### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・新型コロナウイルス感染症により利用控え等がある中、職員一同、感染症予防対策に取り組みコストの削減や業務の効率化を通して、法人全体で業務改善に多角的に取り組み、安心・安全の運営、及び健全経営を目指しました。
- ・不要不急な物品の購入を控えコスト削減に取り組みました。
- ・在宅サービスの収支改善へ向けて検討を行い、居宅介護支援事業所のIT化推進に取り組み、業務効率の向上に取り組みました。

## 令和4（2022）年度 事業報告 老人デイサービスセンター

65歳以上であって、日常生活を営むのに支障がある方に、通所により入浴・食事の提供・機能訓練等各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上並びにご家族の身体的・精神的な負担の軽減を図りました。

施設名 「デイサービスセンターzutto・sotto ずっと・ずっと」

定員 41名

### 【事業実績】

施設平均利用率 73.4%

延べ利用者総数 10,908名

開所日数×定員 12,833名

### 【重点項目】

#### ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・機能訓練機能を強化し、利用者の自立した生活に繋がります。
- ・作業療法士1名を正規職員として5月に採用し、機能訓練機能を強化し利用者の支援サービスを強化します。
- ・音楽療法、体操、回想法など多様な、機能訓練機能を強化し、利用者の生活自立に繋がりました。

#### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・稼働率80%を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。
- ・機能訓練加算による収入を図りため、人材の確保、機能訓練の態勢づくりを進めました。
- ・職員配置、勤務シフトの適正化を図り、生産性の向上とともに、人件費の抑制を図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減を進めました。

## 令和4（2022）年度 事業報告 短期入所生活介護施設

施設名 ショートステイ zutto・sotto ずっと・ずっと  
定員 20名

### 【 事業実績 】

施設平均利用率	85.4%
延べ利用者総数	8,232名
開所日数×定員	7,300名

### 【 重点項目 】

#### ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・胃漏、喀痰吸引等の必要な利用者の受け入れ態勢を強化いたしました。
- ・機能訓練機能を強化し、利用者の自立した生活に繋げるよう準備を進めました。
- ・高齢者介護部門職員の作業療法士1名を中心に、機能訓練機能を強化し利用者の支援サービスの開始の準備を進めました。
- ・音楽療法、体操、回想法など多様な、機能訓練機能に繋がる活動を実施いたしました。
- ・見守りシステムを導入の検討により、夜間の巡回や日中の転倒事故防止を強化し、利用者の施設内の安全性の向上に取り組みました。

#### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・稼働率100%を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。
- ・中重度介護の利用者の受け入れを積極的に進め、報酬単価の向上に取り組みました。
- ・夜間の職員配置、勤務シフトの適正化を図り、生産性の向上とともに、人件費の抑制を図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減に取り組みました。

## 令和4（2022）年度 事業報告 居宅介護支援事業所

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネージャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）を作成したり、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行います。

### 施設名 ケアプラン zutto・sotto ずっと・ずっと

#### ◆ 利用者支援サービスの充実

- ・利用者に寄り添った、ケアプランの作成を推進いたしました。
- ・最新のファックス複合機を導入し、ケアプラン業務のIT化を進め、業務の効率化に取り組みました。
- ・迅速なケアプラン計画作成、関係機関とのスムーズな情報交換により、施設の信頼性の向上に努めました。

#### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・ケアマネージャー1名当たり40名の利用者獲得を目指し、安定した介護報酬の収入を図りました。

## 令和4（2022）年度 事業報告 収益事業 喫茶店事業

### 施設名 甘味処一茎草庵

#### ◆ 利用者サービスの充実

- ・地域の高齢者介護施設の利用者の受け入れ態勢を強化いたしました。
- ・喫茶店事業により、施設利用者や地域住民の人間関係の構築や自立した生活に繋げるよう、喫茶店利用のチラシの郵送など、情報発信を実施いたしました。

#### ◆ 財務基盤の強化へ向けた取組み

- ・売上増加を目指し、パンの販売など安定した収入を上げるべく図りました。
- ・電気料金、ガス料金、上下水道料金の高騰に伴い、適正な施設環境の維持より、経費削減に努めました。
- ・メニューを絞り込み、食材の廃棄ロスの減少に努め、経費削減に取り組みました。

### 3. 社会貢献事業

地域交流事業 デイサービスセンター zutto・sotto ずっと・そっと、ショートステイ zutto・sotto ずっと・そっと、地域子育て支援センターMere

主な活動	主な会場	開催	講師	参加人数
音楽療法	交流センター	月2回程度	新田音楽療法士（業務委託）	10名
リトミック	交流センター	月1回程度	新田音楽療法士（業務委託）	10名
チェアダンス	交流センター	月2回程度	若月チェアダンス指導員（法人職員）	10名
英語であそぼ		月2回程度	川浪英語専任講師（法人職員）	10名
離乳食講座	交流センター	月5回程度	小林管理栄養士（法人職員）	30名

### 4. 人材育成事業

#### 1. 介護関係資格取得のための通信教育費用の貸与事業

- 実績 法人職員（正規職員）1名実施いたしました。
- 事業内容 介護福祉士資格取得のための通信教育費用の貸与
- 目的 介護現場職員に対して、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。
- 内容 ・介護福祉士資格取得のための通信教育費用の貸与、スクーリング参加のための勤務時間の短縮等  
 ・貸与資金は、当法人の介護施設に5年以上勤務の場合は返還免除。

#### 2. 外国人留学生の介護福祉士養成学校、日本学校の入学金、授業料の貸与事業、補助金に係る連帯保証

- 実績 介護福祉士資格取得のための授業料の貸与事業、「新潟県社会福祉協議会介護福祉士等修学資金貸付事業」に係る、連帯保証2名実施。令和5年度、6年度の各1名の介護福祉士確保に向けて取り組みました。
- 目的 介護現場職員に対して、介護の基礎的な知識・技術を習得する場を提供し、雇用の拡大、介護福祉士を目指す人材の育成を目的としています。
- 対象 外国人留学生

### 3、各種の研修会、セミナー受講の推進

実績 職員の業務に関わる各種研修会、セミナー受講は、新型コロナウイルス感染症の拡大のため、参加は全くできませんでしたが、ZOOM等を利用したリモートでのセミナー参加を実施しました。

目的 職員の業務の専門性の向上と、人材の育成を目的としています。

対象 法人職員（正規職員）

### Ⅲ 職員福利厚生制度ならびに職員研修制度

#### 1、人間ドック健診の推進

- ・人間ドックを受診する際、その費用の一部を助成しました。
- ・婦人科検診の実施 35歳以上の女性職員（社会保険加入）が婦人科検診を受診する際、その費用を助成しました。

#### 2. 福利厚生センター事業の利用

- ・社会福祉法人福利厚生センターの福利厚生事業（ソウェルクラブ）に加入し、職員の福利厚生の向上を図りました。
- ・新潟市勤労者サービスセンター福利厚生事業（ニピィ）に加入し、職員の福利厚生の向上を図りました。

## IV 理事会及び評議員会

### 1, 理事会

開催予定	主要議案
2022 月 5月	前年度事業報告、決算報告承認
2022 年 12月	補正予算承認
2023 年 3月	次年度事業計画、当初予算承認
臨時開催	事業運営の必要に応じて開催

### 2, 評議員会

開催予定	主要議案
2022 月 6月	決算報告承認
臨時開催	事業運営の必要に応じて開催

### 3, 理事・監事・評議員・評議員選任・解任委員会委員

理事長 齊藤 勝栄  
業務執行理事 齊藤 陽平  
理事 近藤 敏視  
古賀 かおり  
飯島 菜津恵  
吉澤 明  
監事 大竹 敏晴  
伊藤 修  
評議員 小荒谷 勝  
石川 竜太  
田中 洸次  
堀 敏雄  
内山 晶  
高尾 英明  
関 武

#### 評議員選任解任委員会委員

永野 道雄  
大竹 敏晴  
坂井 舞子